

熊本市中体連、がんばりました

6月21日から開催された、熊本市総合体育大会（中体連）への本校出場の試合がすべて終了しました。

校長と教頭とで試合の応援に行きましたが、どの部も代表者も、気迫あるプレーで、授業中とは違う一面を見せてくれました。

特に3年生は、敗れば中学校部活動最後となるため、懸命に悔いのないプレーをしてくれたと思います。勝っても負けても、「これまでの頑張りは、これからの力」になると確信しています。

市大会を勝ち上がって県大会に出場するチームや個人は、7月13日から県大会が始まります。県大会出場は以下のとおり。さらに磨きをかけて、自分で納得できるプレーをしてくれることを期待しています。

サッカー	7月20日, 21日, 22日 苓北町麟泉運動公園 あましんスタジアム他	女子テニス 団体、個人	7月13日, 14日 パークドーム熊本
ラグビー	7月13日, 14日, 20日 熊本県民総合運動公園	水泳 個人、リレー	7月20日, 21日 アクアドーム熊本
卓球 女子団体	7月20日 人吉市スポーツパレス	剣道 個人	7月20日(訂正) 菊陽町総合体育館
男子テニス 団体、個人	7月13日, 14日 パークドーム熊本	空手道 個人	7月21日 芦北スカイドーム

校則検討委員会～制服の在り方～

7月5日に、校則検討委員会を開催しました。今回の議題は、「制服の在り方」。過ごしやすい学校生活のために本校の制服をどうするのかを検討します。ただ、本会の目的は、制服やきまりをどうするか、だけではありません。生徒一人一人が民主主義の基本を身に付けながら、自ら判断し行動できる力を育むことが、最も大切なねらいです。わかりやすく言うと「自分たちのルールを自分たちで決めて、自分たちで守る」。自分たちのルールを考えることに意味があるのです。

参加者は、委員長（教頭）、生徒代表7名（生徒会執行部、議長、生活向上課長）、職員代表8名（主幹教諭、学年主任、生徒指導部、養護教諭）、保護者代表6名（PTA会長、PTA 副会長、各学年幹事長）の22名。様々な意見が出されましたが、校長として嬉しいのは、「多くの生徒はここでの意見を聞いていない。生徒アンケートの前に様々な意見を共有できる場、保護者や先生の思いを伝える場を」「全校道德の後、話し合いの場を作って、アンケートをとりたい」という、**対話重視の意見が生徒から出されたこと。これが、今回の取組の本質なんです。**

